

お客様の ご紹介

岩沼市教育委員会 様

岩沼市は宮城県南部、仙台市の南18kmに位置し、JR東北本線・常磐線、国道4号・6号の合流点で仙台空港もある交通の要衝。多くの企業進出と移住が進み、仙台圏の主要ベッドタウンとなっている。総面積60.45km²、人口43,448人(2023年12月現在)。教育では、早くから教育現場改革を実施。ICT導入や校務のDX化に積極的に取り組んでおり、東北エリアではトップクラスの先進的な教育環境を実現している。近年では、様々な活動が認められ「第6回日本ICT教育アワード」総務大臣賞受賞、リーディングDXスクール指定校や生成AIパイロット校認定、JAETの学校情報化優良校や先進校認定も受け、近くに学校情報化先進地域への認定も目指している。

■お客さまデータ

所在地:宮城県岩沼市桜1-6-20
規模:小学校4校89学級2,331人、中学校4校45学級1,250人
教職員数:小学校178人、中学校119人(2023年5月現在/特別支援学級含む)

導入 プラン

エプソンのスマートチャージ「アカデミックプラン」

授業教材、ワークシート、テスト、学校・学年・学級により、保健・給食・図書により、校内掲示物、行事のしおり、会議・研修資料、封筒などの印刷、教材・テスト・作品のスキャン・PDF化、FAXなどの用途に

■導入機種:LX-10050MF×14台、PX-M7090FX×3台、PX-S7090X×8台、PX-S880X×8台
■設置場所:各校規模に合わせ機種を選択して4~5台ずつ設置



導入校 市立玉浦中学校 様

所在地:岩沼市恵み野2-4-1
生徒数:9学級221人
(2023年12月/特別支援学級含む)
教職員数:24人
設置場所:職員室にLX-10050MF×1台
PX-M7090FX×1台、
保健室にPX-S7090X×1台、
校長室にPX-S880X×1台



教育委員会に 伺いました

印刷環境調査や運用テストを経て コストをトータルで見直し一括管理へ転換

ICT活用推進には印刷のカラー化と印刷環境の見直しも必須 その現場の流れやニーズにピッタリとマッチした

岩沼市は人口減少の中で、市の人口を維持・増加させるために様々な改革を進めており、2020年からは「まなび(あい)スクール構想」を推進し、子育てしやすい環境や充実した教育環境を整備しています。

具体的な取り組みとして、児童・生徒が自主的に学べるスタイルを重視し、ICT機器の整備を進めました。先生方にも働き易く指導し易い環境を整えるよう、校務のデジタル化も進めています。この2つを軸に市教委と市内全校が一体となり、教育現場改革に取り組んでいます。

「まなび(あい)スクール構想」では、2021年1月に市内全校で校内無線LANの整備を行うとともに、先生、及び児童・生徒に対して1人1台端末としてiPadを配備しました。2023年には統合型校務支援システムと高速カラーインクジェット複合機を全校に導入し、デジタル採点システムや電子黒板機能付プロジェクターも導入しました。さらに、ICT機器の活用については、市教委と各校の情報教育担当者による「チームいわすた」メンバーが各校の活用実践を支援しており、2022年度からは学習のゆとりを生み体験活動を充実させるために3学期制から2学期制への移行を行っています。

教職員の働き方改革にも力を入れ、公簿の電子化やデータ共有の促進、通信票所見の廃止、宿題の在り方の見直し、校内ポータルサイトやスプレッドシートを活用した情報共有、Google Chat™活用など、様々な施策を導入しています。

エプソンのカラー複合機とアカデミックプランの導入と併せて、ICTの有効な活用を進めるためには、印刷のカラー化だけでなく、先生方に無駄な手間や時間をかけさせないような環境整備も必要です。印刷環境を見直すことは不可欠であり、その中でエプソンの製品は現場の流れやニーズにピッタリとマッチしていると考えています。

コスト、スピード、消耗品管理不要が大きなメリット 慣れるともう以前の状況には戻れない

モノクロ・カラー印刷が定額で利用できるなんて最初は夢物語かと思いました。これまでの台数や機能を僅か数台でまとめて購入、各種必要だった消耗品も集約されたことで無駄がなくなり、コストも安く済むようになりました。

ネットワークで直接印刷でき、印刷やスキャンの速さによる作業効率向上や丁合作業が要らない冊子印刷も大きなメリットに感じています。学校現場では、急いでいる時にも印刷物をすぐ準備できるようになり、順番待ちで行列を作って並ぶことがなくなり、印刷に関する業務負担や準備の時間が大幅に軽減されました。

また、インクが自動的に発送されてくるので消耗品の管理や発注も不要になるなど、慣れるともう以前の状況には戻れないと感じています。カラー印刷が定着してくるとそれが当たり前になり、子供たちに配布する教材にも自由にカラーが使えますし、いつでも気兼ねなく印刷できるという安心感が先生方の業務にゆとりを与えてくれています。

事前に印刷環境調査や、デモ機によるデジタル採点システムとの組み合わせによる運用テストなどを経た上で、既存機器のランニングコストを基にトータルで経費を見直し、今の導入台数に決めました。追加費用がかからなかったことで、予算案の策定から承認、入札もスムーズに進み、リース更新のタイミングを見計らって一斉導入に繋げることができました。印刷関連費は以前は各校予算の管理でしたが、アカデミックプランになってからは市教委で一括管理しています。



岩沼市教育委員会
教育長
及川 浩市 様



岩沼市教育委員会
指導係 副参事兼指導主事
加藤 琢也 様

※記載の各所属・役職は、取材のあった2024年1月時点のものです。(以下同)

導入校に
伺いました

カラー印刷が気兼ねなく利用でき 印刷業務の手間や時間の負担も軽減



岩沼市立玉浦中学校
校長

佐藤 秋生 様

デジタル採点システムでは、LX-10050MFなら スキャンも印刷も高速・両面であつという間に処理できる

デジタル採点システムとエプソンの高速カラーインクジェット複合機については、2022年7月から導入校となり試験運用を続けてきました。デジタル採点システムでは、多くの生徒の答案を一度にスキャンして取込み、採点後はその答案を印刷して返却する必要がありますが、LX-10050MFならスキャンも印刷も高速・両面であつという間に処理できます。

最初はフラットベッドスキャナーのイメージしかなかったので、ADF*やスピードには大変驚きました。このスピードがなければ、デジタル採点システムもうまく機能していなかったと思います。今までは採点のための事務整理に1週間程度は必要でしたが、このお陰で業務時間も約60%まで短縮され、その余裕時間を他の業務に充てられます。

また、アカデミックプラン導入で、カラー印刷が気兼ねなく使えるようになったのは大変ありがたく、他にも教職員の印刷業務にかかる手間や時間の負担軽減や、印刷に関するストレスの解消などにも貢献してくれています。*オートドキュメントフィーダー

デジタル情報を正確に再現できるカラー印刷は欠かせない 同時にスキャナー装備の複合機が果たす役割も非常に重要

授業では、教材やワークシートを印刷して配布したり、ロイロノートで提出されたデータを印刷して、学習成果としてノートに貼り込むなど様々な活用しています。テストでは、社会・理科・美術などの図や写真を多く用いる教科でカラー化による大きなメリットを感じています。また、学校だより、学年だより、学級だよりは全てカラー化されたことで、生徒や保護者からの評判もとても良いです。特に保護者からは、カラー印刷により集合写真などが鮮明になり、子ども達の活動の様子が分かり易くなったという声が多く聞かれます。また、冬休みのしおりや修学旅行のしおりなど、冊子印刷では丁合作業が要らないので製作がとても楽になりました。

また、高速でスキャンが可能になったことで、書類をPDF化することへのハードルが下がりました。ペーパーレス化が進み、プリントを配付する機会が少なくなった今だからこそ、デジタル情報をそのまま再現できるカラー印刷は当たり前が必要で、また、デジタル化する上で、スキャナー機能のある複合機の役割もとても重要だと感じています。



岩沼市立玉浦中学校
教諭(数学担任)

氏川 卓也 様

印刷関連の業務が圧倒的に減りました

アカデミックプランが導入されたことで、全教職員がコストを気にせず気兼ねなくカラー印刷ができ、自由に有効活用できるようになりました。またインクは、残量を自動判別して自動的に送られてくるため、在庫確認や発注作業もなくなり、業務負担やストレス軽減に繋がっています。まだトラブルはありませんが契約には保守費用も含まれているので、もしもの時も安心です。請求書などの伝票処理も、今は市教委で一括管理してくれるので、こちらですることは何もありません。



岩沼市立玉浦中学校
事務職員 主査

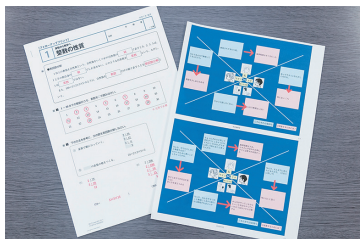
山田 恵理 様



職員室内には、入口側にLX-10050MF×1台、奥側にPX-M7090FX×1台の計2台を設置



教材やワークシート、テスト、計画表や予定表など、全てカラーで印刷ができる



テストの印刷や、提出物を印刷して授業の学習成果としてノートに貼り込み活用



玉浦中は東日本大震災での被災校でもあるため、防災教育に力を入れている



様々な印刷物や掲示物でカラーの活用が増えて、見易く分かり易くなった

本媒体上の他者商標の帰属先は、エプソンのホームページをご確認ください。

エプソンのスマートチャージ全般に関するお問い合わせ

スマートチャージセンター(スマートチャージ専用窓口)

050-3155-8655

受付時間 9:00~17:30 月~金曜日(祝日、弊社指定休日を除く)

エプソンの教育市場向けホームページ

epson.jp/eduj/



上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しています。

エプソン販売株式会社